

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 326 (通算 656 回)

2016 年 8 月 29 日 (月)

体験から学ぶ実践型研修――

4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップⅡ

～目指すべき人材像・DP・CP・AP・CAPのブラッシュアップ～
 ～カリキュラム・マップ及びカリキュラム・ルーブリックの作成体験～

- ※ 第一部 一貫性ある4ポリシーのチェックポイントと書き直し
～よくあるミスとその修正方法
- ※ 第二部 カリキュラム・マップの作成
～科目間の関係を図示する方法
- ※ 第三部 カリキュラムアセスメントの作成
～カリキュラムアセスメントを効率的に行う方法～

好評につき
第2弾!!

● 講師陣 ●

佐藤 浩章 氏 / (国) 大阪大学 教育学習支援センター 副センター長
 全学教育推進機構 教育学習支援部門 准教授

2016 年 8 月 29 日 (月) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会
 高等教育情報センター

日時: 2016 年 8 月 29 日 (月) 10:00~16:30
 会場: 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362
 アクセス: 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷
 駅」麹町口より徒歩 10 分

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、
 FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名 <(株) 地域科学研究会 >
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となり
 ますので、必ずご確認ください。
 参加費: A. ご一名 (資料代込) 35,000 円 (税込)
 B. 高等教育同人 (☆) 18,000 円 (消費税込)

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪い
 ときには代理の方がご出席ください。
 ☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認
 願います。

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 326

4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップⅡ

2016 年 月 日
 (□に✓印を) □当日参加 □高等教育同人
 支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込
 必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

4つのポリシーのブラッシュアップ・ワークショップ

～目指すべき人材像・DP・CP・AP・CAPのブラッシュアップ～
 ～カリキュラム・マップ及びカリキュラム・ルーブリックの作成体験～

講師 (国) 大阪大学 佐藤 浩章

時間	ワーク内容
10:00 ～ 12:00	<p>第1部. 一貫性のある4つのポリシーのチェックポイントと書き直し ～よくあるミスとその修正方法～</p> <p>参加者の所属大学の4つのポリシーを原則とチェックポイントに沿って見直し、その場で書き直しを行います。参加者相互のブラッシュアップや講師からのアドバイスにより、書き直した成果の精度を高めていきます。</p> <p>(1) 目指すべき人材像のチェックポイントと書き直し (2) DP (ディプロマポリシー) のチェックポイントと書き直し (3) AP (アドミッションポリシー) のチェックポイントと書き直し (4) CP (カリキュラムポリシー) のチェックポイントと書き直し (5) CAP (カリキュラムアセスメントポリシー) のチェックポイントと書き直し まとめ&質疑応答</p>
13:00 ～ 14:50	<p>第2部. カリキュラム・マップを作成する ～科目間の関係を図示する方法～</p> <p>ある学校のカリキュラムを共通教材にして、実際にカリキュラム・マップを作成してみます。自大学で実施する際の留意点についても説明をします。</p> <p>(1) 目指すべき人材像、DP、APの作成 (2) ツリー型カリキュラム・マップの作成 (3) ナンバリング まとめ&質疑応答</p>
15:00 ～ 16:30	<p>第3部. カリキュラム・ルーブリックを作成する ～カリキュラムアセスメントを効率的に行う方法～</p> <p>ある学校のカリキュラムを評価するためのルーブリックを作成してみます。自大学で実施する際の留意点についても説明をします。</p> <p>(1) ルーブリックの構成 (2) ルーブリックの作成 (3) ルーブリックの活用 まとめ&質疑応答</p>

※当日、各参加大学の学部・学科等の「目指すべき人材像」「DP」「AP」「CP」等をご持参ください。

※6月7日のワークショップでは、教員・職員2～6人でのご参加をいただきました。